

西洋美術史ゼミ 第八回補足資料

語釈

- 東インド会社

東インド会社はアジア地域との貿易独占権を与えられた会社で、イギリスやオランダなどの国に設立されたがいずれも別の会社である。

- ぼかし技法（スフマート）

深みやボリューム、形状の感覚を作り出すために、周囲の空間と物質の輪郭をぼかして描く絵画技法。アルベルティが「絵画論」で輪郭（素描）が絵画の基本だとしたのに対し、レオナルド・ダ・ヴィンチは線によって把握できない諸現象を描写することを絵画の本質だと考えた。

- 空気遠近法

遠くのものほどかすんで見え、大気の影響で青みがかるといった自然の特徴によって遠近を表現する技法。レオナルド・ダ・ヴィンチが発明した。

発表の補足

- 今回はありません。

参考文献

1. 遠近法, Wikipedia, 2022年3月28日,
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%81%A0%E8%BF%91%E6%B3%95>
2. スフマート, コトバンク, 2022年3月30日,
<https://kotobank.jp/word/%E3%82%B9%E3%83%95%E3%83%9E%E3%83%BC%E3%83%88-84724>